

# Windows 11 セットアップについて

東京都市大学

本手順では、標準手順である個人 Microsoft アカウント\* によるセットアップを実施します。  
既に PC セットアップが完了している方は対象外です。

\* Microsoft が提供する個人用のログインアカウント(メールアドレスとパスワードでサインインする)。

## 【個人 Microsoft アカウントによるセットアップについて】

個人 Microsoft アカウントによるセットアップは、購入直後から利用者自身で簡単に初期設定できる点が特徴です。Edge\*1 や OneDrive\*2 などの個人向けサービスと自動的に連携し、家庭用・私用としての利便性が高くなります。一方で、OneDrive が容量超過してしまったり、大学からアカウントが配付された後、組織アカウント\*3 に切り替える作業が必要になったり、調整が必要な部分もありますので、設定に注意してセットアップを進めてください。

\*1 Microsoft の Web ブラウザ(インターネットを見るためのアプリ)。

\*2 Microsoft のオンライン保存先(インターネット上の自分の保管場所)。

\*3 学校・会社など、組織が管理して配るアカウント。

**セットアップは AC アダプター(電源ケーブル)を接続した状態で行ってください。**

## 1. PC の電源を入れます。

OS\*のセットアップが始まりますので、画面が切り替わるまでお待ちください。

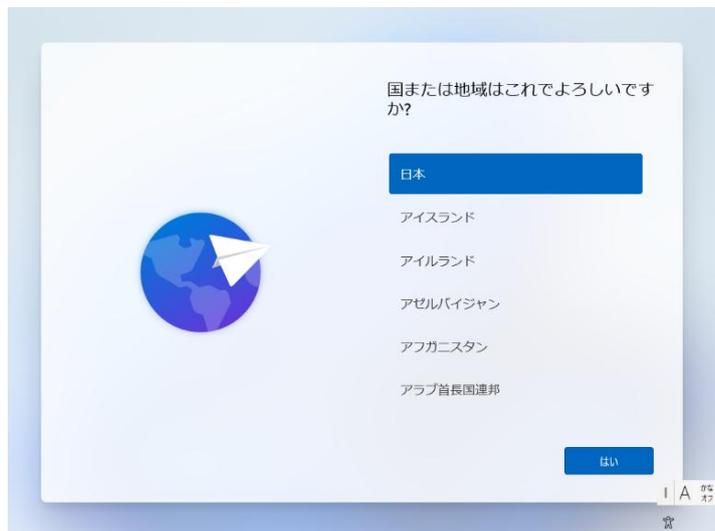
\* Operating System: パソコンを動かす基本ソフト(ここでは Windows 11 のこと)。

## 2. 言語の選択

「日本語」が選択されているのを確認し、「日本語で続ける」をクリックします。

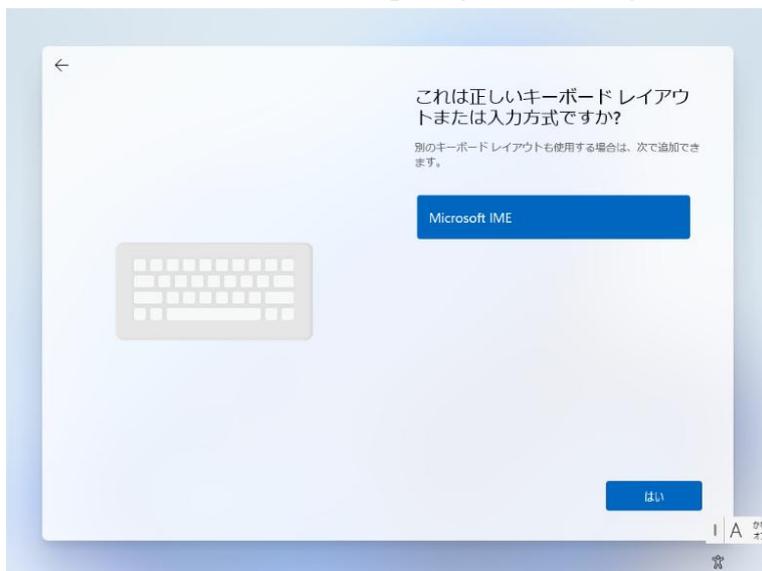
## 3. PC を使用する地域の選択

「日本」が選択されているのを確認し、「はい」をクリックします。



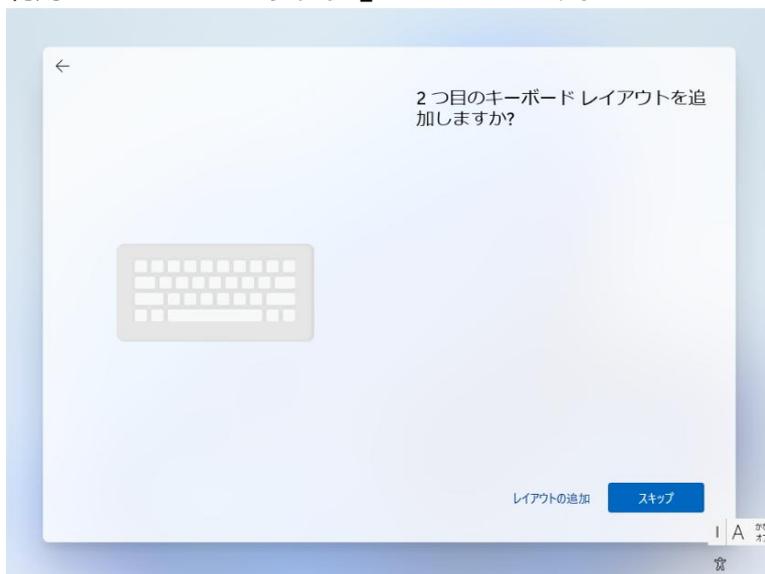
#### 4. キーボードレイアウトの選択

デフォルトで「Microsoft IME」が選択されている状態ですので、「はい」をクリックします。



#### 5. 2つめのキーボードレイアウト

利用しないため「スキップ」をクリックします。



#### 6. ネットワーク接続

※ネットワーク接続を行わないと先に進めません。

「ネットワークに接続しましょう」の画面にて、自宅 WiFi(入学後、学内でのセットアップの場合は、

TCUWiFi\*)を選択して接続してください。接続ができれば「次へ」をクリックします。

\* 大学が提供する学内用 Wi-Fi。

## 7. ライセンス契約の確認画面

ライセンス条項への同意画面が求められます。内容を確認のうえ「**同意**」をクリックします。

## 8. デバイス名

デバイス名\*は、ネットワーク上での識別名などに使用されます。デフォルト値をそのまま使用する場合は、「**今はスキップ**」をクリックします。デバイス名は後からでも設定しなおせます。

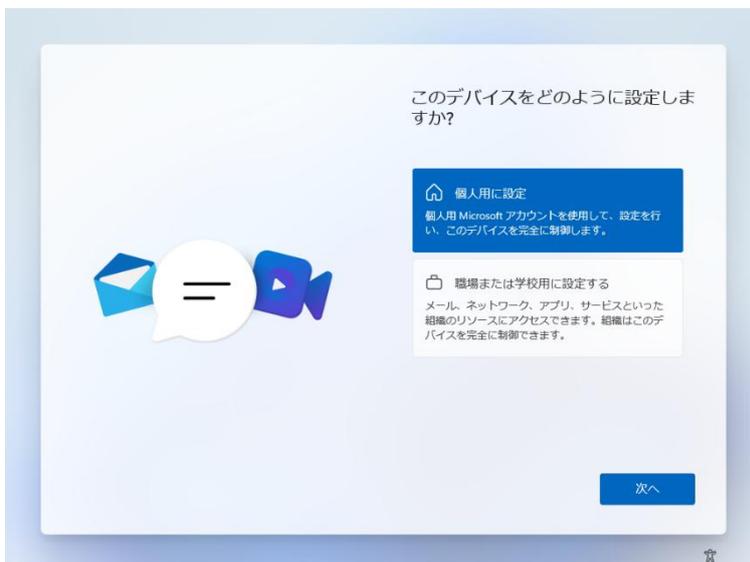
\*PCにつける名前。ネットワーク上で区別するために使うことがある。



## 9. デバイスのセットアップ方法（Pro版のみ）

※ Home エディションの場合、この選択画面は表示されませんので、スキップしてください。

本セットアップでは、個人マイクロソフトアカウントによるセットアップを実施しますので、「**個人用に設定**」を選択します。



## 10. 更新プログラムの確認

Windows の更新が行われることがあります。完了までお待ちください。



## 11. アップデート完了後、セットアップが再開されます。

「サインイン」をクリックします。



## 12. 個人のマイクロソフトアカウントでサインインします。

- マイクロソフトアカウントを持っている場合

マイクロソフトアカウントを入力して「次へ」をクリック、パスワードを入力して、サインインしてください。

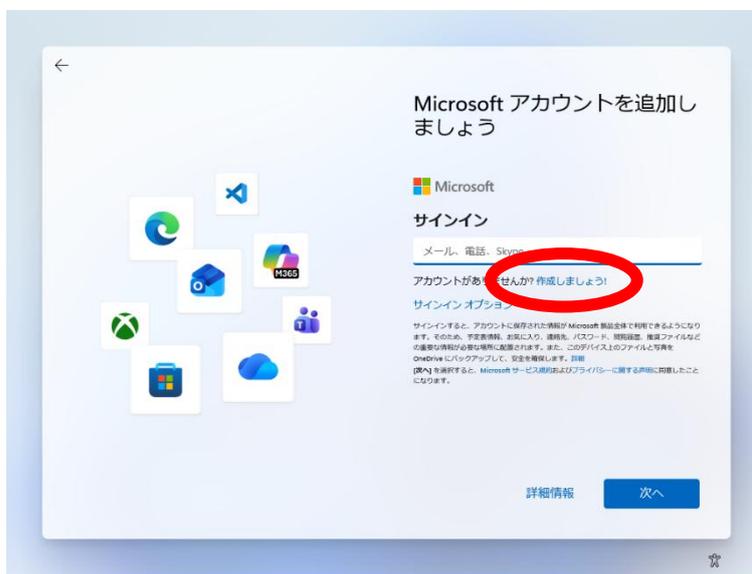
※ 高校で配付されたマイクロソフトアカウントなど、旧組織のアカウントは絶対に使用しないでください。

→ 13. PIN コードの入力に進みます。

- 持っていない場合

- ① アカウント作成に進みます。

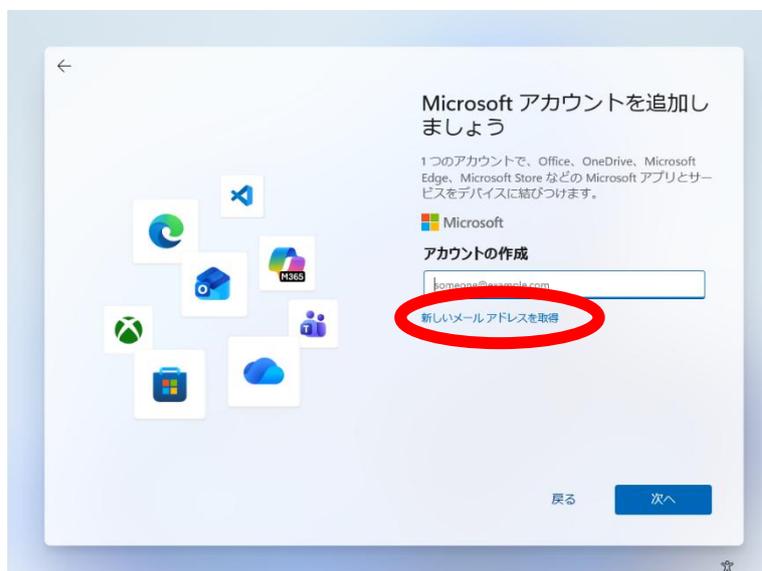
「作成しましょう」をクリックします。



- ② 新しいメールアドレスを取得

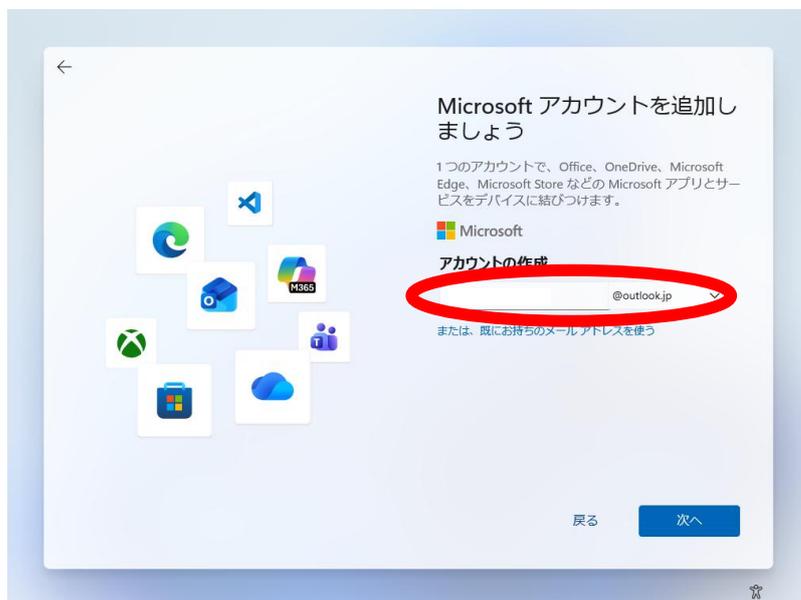
既に利用しているメールアドレスを入力し、そのアドレスをマイクロソフトアカウントにすることもできますが、本手順では、メールアドレスを新規取得する流れを進めます。

「新しいメールアドレスを取得」をクリックします。



### ③ アカウントの作成

メールアドレスとして使用する文字列を入力して「次へ」をクリックします。

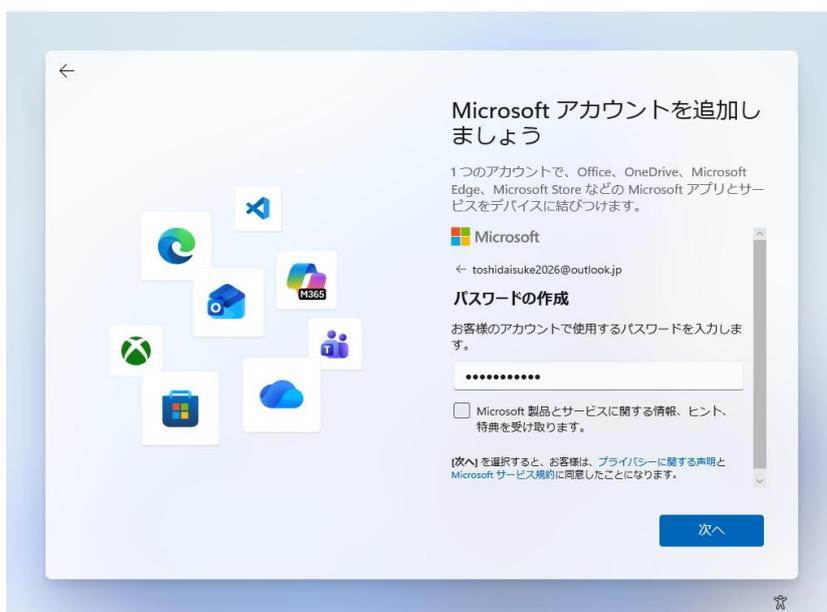


### ④ パスワードの作成

パスワードを入力して、「次へ」をクリックします。

ここで指定するパスワードは、普段あまり使用しませんが、アカウントや PC に不具合が発生した際に求められることがあります。

**パスワードを忘れると PC やアカウントにサインインできなくなる可能性がありますので、注意してください。**



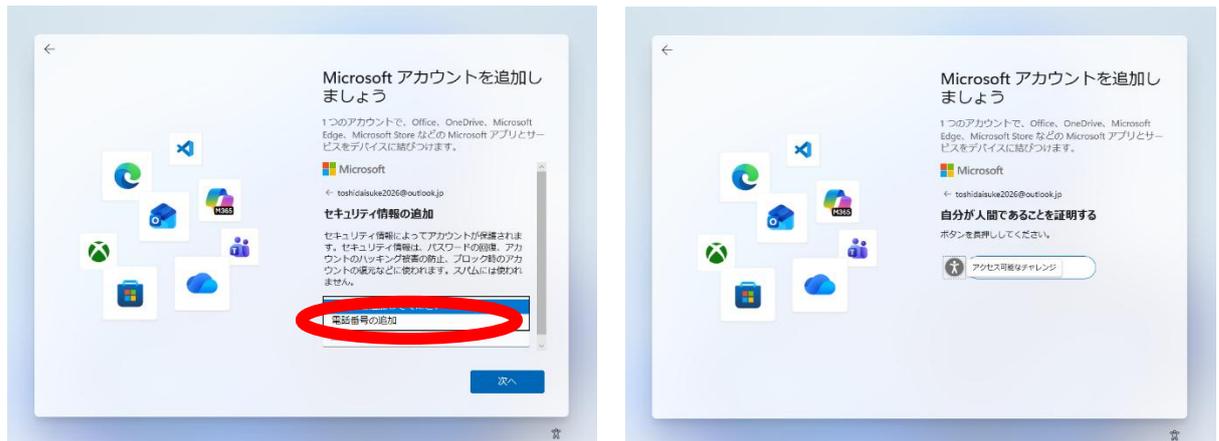
## ⑤ 名前等の入力

画面指示に従って、氏名や地域、生年月日などを入力します。



## ⑥ セキュリティ情報の追加

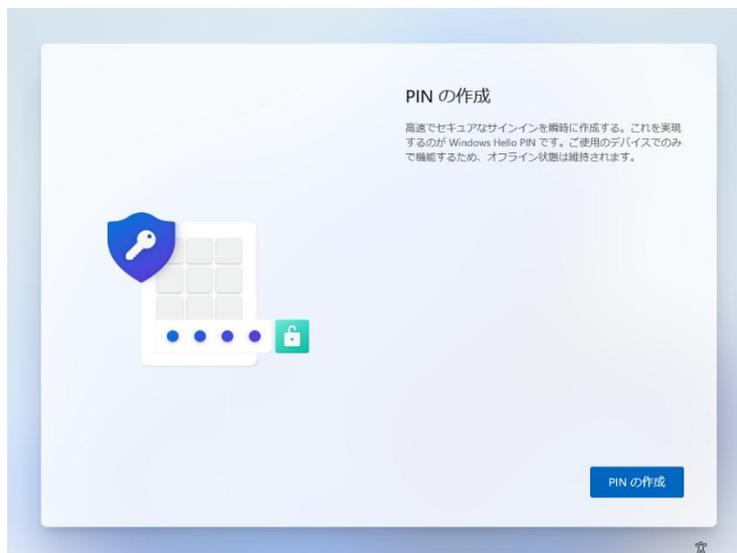
パスワード回復用電話番号(個人のスマホ番号)を登録し、画面の指示に従い登録を完了させます。



## 13. PIN の作成 (Windows Hello の設定)

環境により、顔認証や指紋認証などが設定できます。

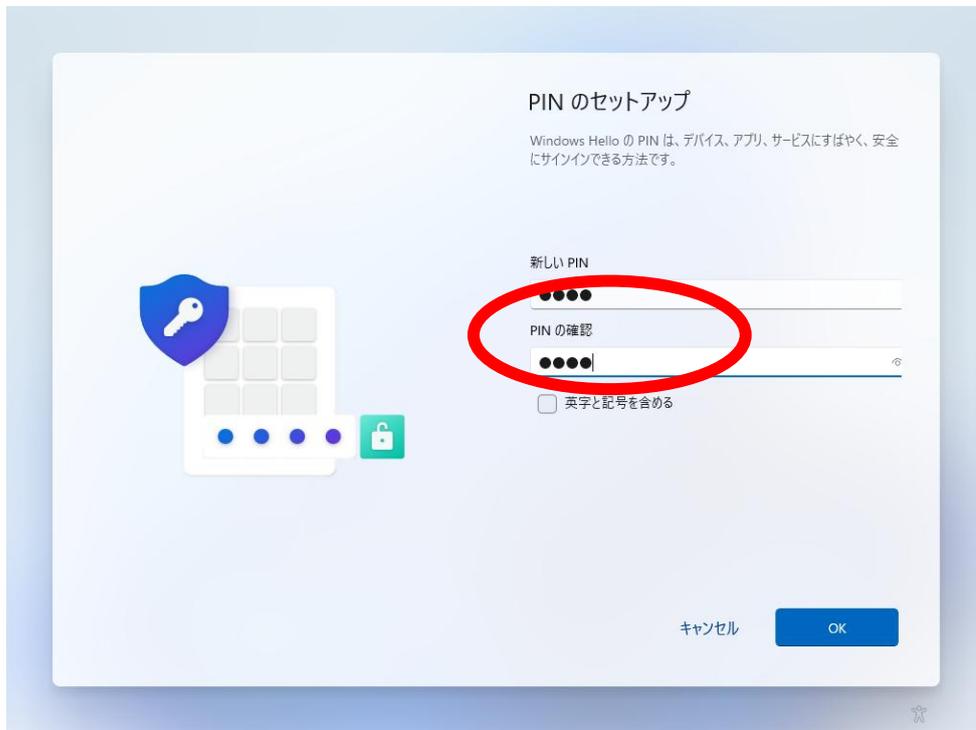
本手順では、PIN のみ設定していますが、顔認証等についても必要に応じて設定をしてください。



PIN コード\*を数字 4 桁以上で指定します。

**PIN はサインインに必要なになりますので忘れないよう注意してください。**

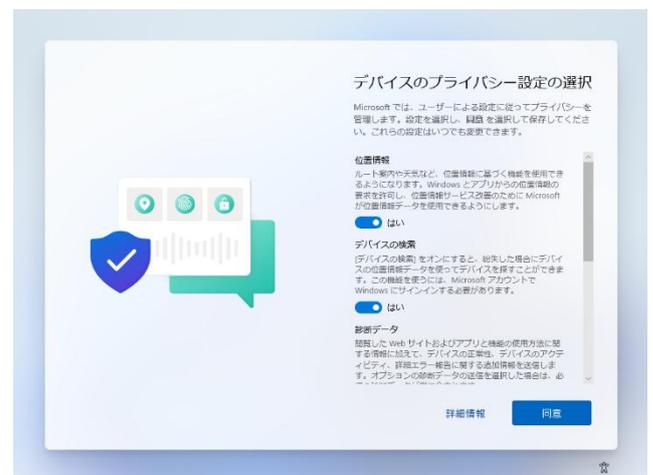
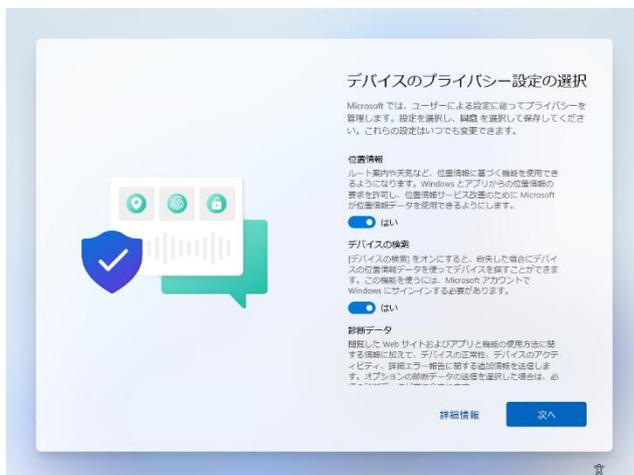
\* PC にログインするときに使う短い暗証番号。



## 14. プライバシー設定

本手順では、デフォルト(初期値)のまま「次へ」を進めますが、内容(次頁に補足)を確認の上、機能をオプトアウト\*しても問題はありません。

\* その機能を「使わない」に設定すること。



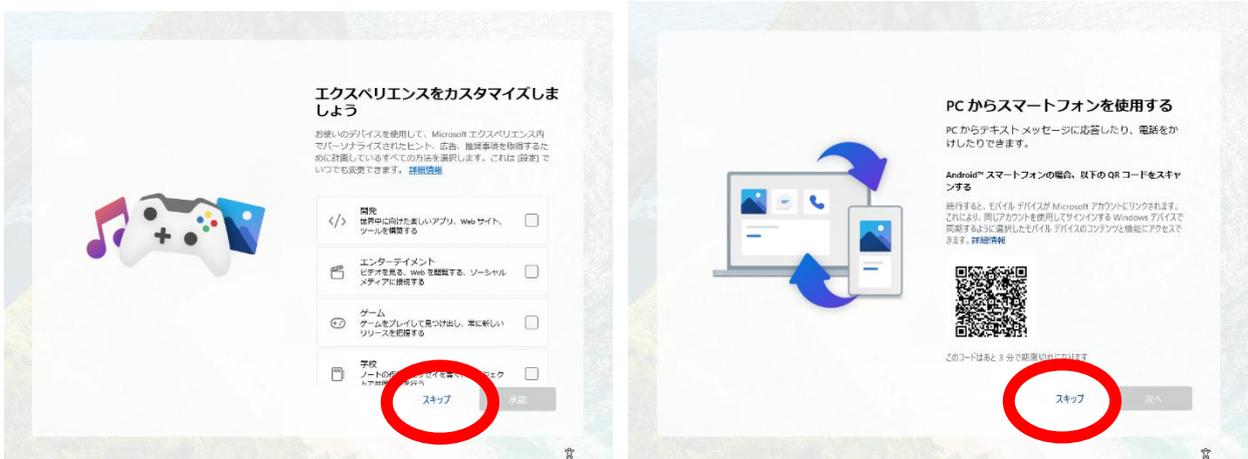
## プライバシー設定補足

設定項目	概要	「はい」にすると	「いいえ」にすると
位置情報	PC が「今どこにあるか」を知る設定	天気や地図が今いる場所に合う	場所の情報は使われない 天気などは手動で地域指定
デバイスの検索	PC を探せる機能	紛失・盗難時に場所を確認できる	なくしても場所は分からない
診断データ	PC の調子やエラー情報を Microsoft に送る設定	Windows の改善に役立つ	詳しい使い方は送られない 基本機能は問題なし
手書き入力と入力の個人用設定	文字入力のくせを学習する設定	予測変換が少し賢くなる	入力内容は学習されない
広告などのパーソナライズ	興味に合わせて広告を変える設定	好みに合った広告が出る	広告は出るが、個人の興味に合わせた内容にはならない

## 15. エクスペリエンスのカスタマイズ/PC からスマートフォンの使用

個人で判断する項目です。例えば、「学校」にチェックすると、Office や学習向けの案内が出ようになります。

セットアップ後に Windows の「設定」から変更できますので、本手順ではスキップで進めます。

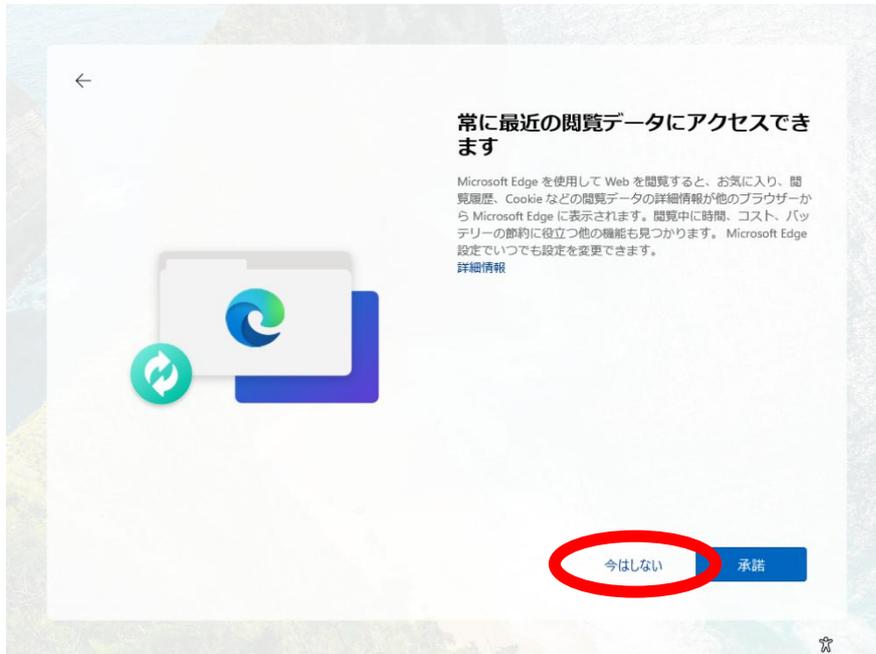


## 16.Edgeへのデータ同期

Microsoft Edge に他のブラウザのお気に入りや履歴を同期\*する機能です。

\* 別の端末でも同じ内容を使えるように、データを自動でそろえること。

「今はしない」をクリックします。



## 17.Microsoft 365 の紹介

「次へ」をクリックします。

※ Microsoft 365 は大学で有償版を契約しており、学生は無償で使用できます。

入学式後に配付する TCU アカウント\*1 でセットアップできますので、TCU アカウントを取得したら、情報基盤センターWeb サイトにアクセスして、Microsoft 365 \*2 のセットアップを実施してください。

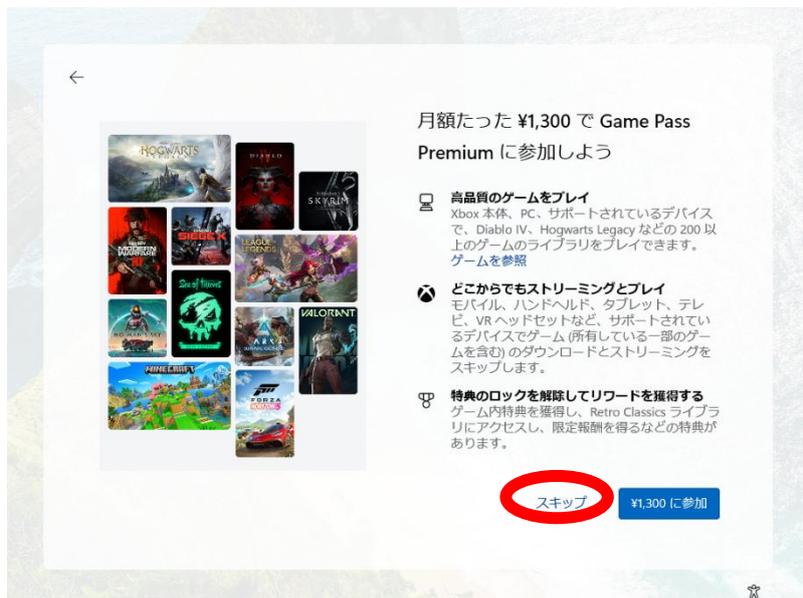
\*1 大学が学生に配付するログイン用アカウント(授業・大学のサービスで使う)。

\*2 Word/Excel/PowerPointなどをまとめたサービス。



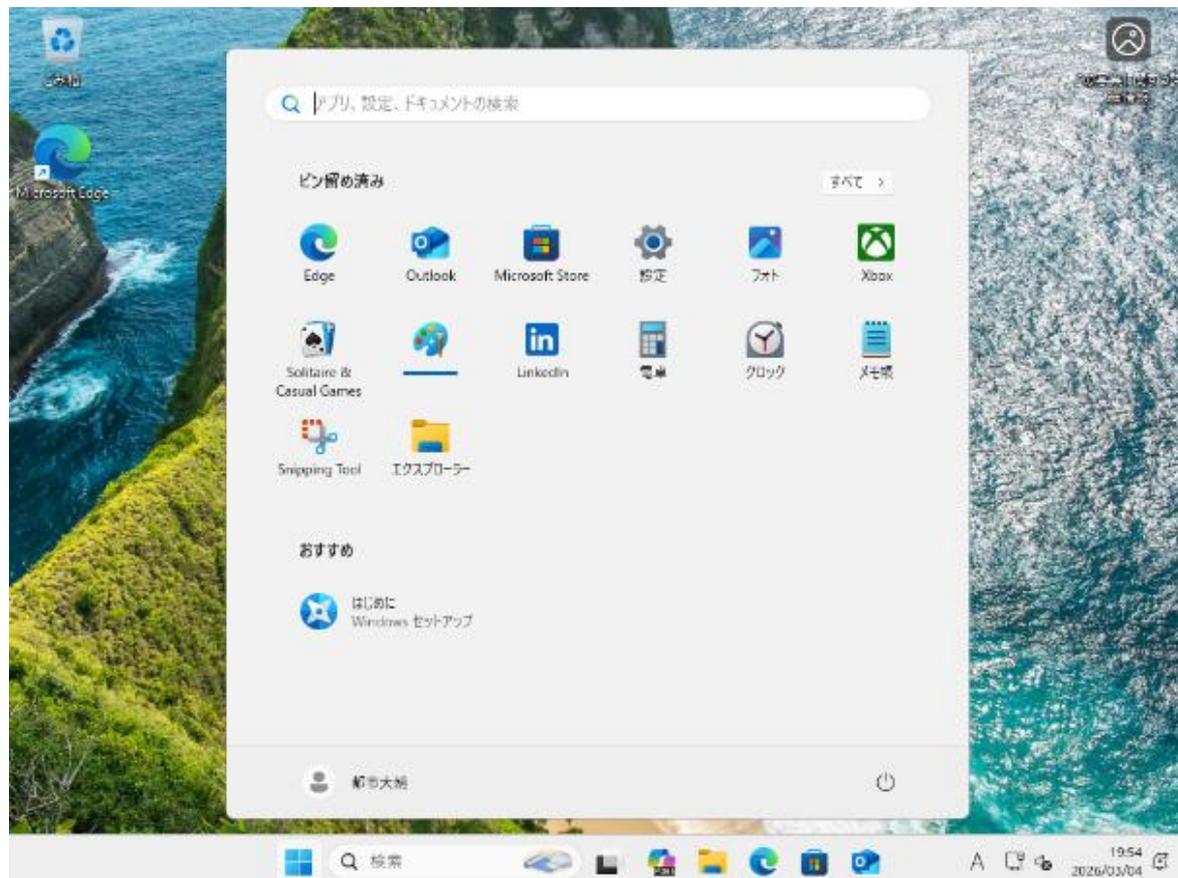
## 18. Game Pass Premium の勧誘

「スキップ」をクリックします。



## 19. セットアップ完了

デスクトップが表示されたら、セットアップ完了です。



以上